



製造業の働き方改革 多様な人材が働きやすい環境 専門人材の育成が課題 “一人まかせ”にしない スキルが異なる2人1組の「ペアワーク」 『イキイキ働くプロジェクト』3カ月で効果も 作業効率や社内交流に一役

エレベーター用表示器の製造・販売をおこなう株式会社島田電機製作所（本社：東京都八王子市、代表取締役社長：島田正孝）は、働き方改革『イキイキ働くプロジェクト』を2018年12月からスタートしました。取り組んでいる施策は、「ノー残業デーの徹底」「19時半からの留守電対応」「ペアワーク」の3つ。開始から3カ月、中でも暫定的に組立グループで取り入れている「ペアワーク」では、早くも良い効果が出始めています。

■製造業の働き方改革『イキイキ働くプロジェクト』を始動

現在、政府が主導し国全体で「働き方改革」が推進されています。他の業種と比較し、製造業の平均労働時間は比較的短いとされていますが、国籍や立場を超えて多様な人材が働いていることでのコミュニケーション対応力、人口減少や高齢化による専門人材の人手不足など課題は少なくありません。当社では、2018年12月から『イキイキ働くプロジェクト』と題して働き方改革を本格的にスタート。まずは3つの取り組みを開始しています。



組立事業部のペアワークの様子

＝『イキイキ働くプロジェクト』3つの取り組み＝

- 1. ノー残業デーの徹底：**社員には月2回以上の定時退社を徹底するために部内でスケジュールの調整をおこなっています。また、毎週水曜日はノー残業推奨デーとし定時17時45分に帰宅するように朝礼で伝達。また休憩時間に館内放送を行い、定時での終業を促しています。
- 2. 19時半からは留守電で顧客対応：**丁寧に対応するあまり、顧客からの電話で残業が延びてしまうケースが多いため、19時半からは留守電に切り替えて、短時間で作業に集中しやすいようにしています。
- 3. ペアワーク実施：**スキルの差を埋め、またチームワークのさらなる向上が目的。スキルレベルの異なる者同士が2人1組になって作業を行うペアワークを実施しています。

■先輩＆後輩、正社員＆派遣社員など2人1組で行う「ペアワーク」で早くも好効果が

当社の3つの働き方改革の中でも、特に暫定的に組立グループで実施している「ペアワーク」で、早くも良い効果が出始めています。組立グループは、当社製造の最終工程を担う部署です。当社のエレベーター用意匠器具は、完全オーダーメイド。毎回異なる製品を設計図通りに、それぞれのパーツを傷つけないよう細心の注意を払いながら組み立てを行います。現在、9名が作業にあたっていますが、正社員、派遣社員、アルバイトなどさまざまな雇用形態の従業員で組織されているためスキルなどに差があり、個々に別々の作業をせざるを得ませんでした。今回のペアワーク導入後は、正社員の先輩と後輩、正社員と派遣社員、正社員とアルバイトなどスキルの異なる者同士がペアになって、一緒に作業するようになったことで、現場からは以下のような声が聞こえてきています。

正社員の声：

- ・お互いに不具合を見つけやすくなった。
- ・褒められる言葉をかけてもらうことが増えて嬉しい。
- ・ペアワークによって、他の人の作業を目にする機会が増え、自分のやり方よりも効率の良いやり方に気づける機会にもなっている。
- ・作業を分担することができ、次の過程の準備もできて、格段に効率が上がった。

派遣社員・アルバイトの声：

- ・ペアワークはお互いのミスを感じやすくなり不良を見つけやすくなった。
- ・コミュニケーションが増え、仲が深まり職場環境が楽しくなった。
- ・良い意味で競争心が生まれてやる気が上がった。
- ・ペアワークだと的確な指示を貰うことができ、作業に無駄がなく迅速な作業ができるようになった。
- ・わからないことを聞きやすく、安心して仕事に取り組める。

■「働き方」だけでなく「休み方」も スキルアップ施策で4月からの有休義務化を推進

当社はエレベーターメーカーと共に意匠品器具の製造に取り組み、“日本ならではのモノづくり”で専門性を高めてきました。現在はオーダーメイドの意匠品器具の製造を全て請け負い、自信の技術力やワンストップの製造ラインで、早ければ3週間程度の納品が可能となっています。この品質を支えている従業員たちの働きがいのためにも、さらにスキルアップできる環境作りは今後ますます重要です。

この4月からは有給休暇の取得義務化も始まりますが、全体的にスキルが上がれば作業効率も上がり、残業削減や休みの取りやすさにもつながります。

今後『イキイキ働くプロジェクト』では、45分から1時間に昼休み時間を拡大、午後の作業のためにリフレッシュできる昼寝スペース設置なども検討しています。

【会社概要】

社名： 株式会社島田電機製作所
代表： 代表取締役社長 島田正孝
本社： 東京都八王子市大和田町 3-11-1
ホームページ： <http://www.shimada.cc/>
TEL： 042-656-1401
設立： 1949年2月24日
資本金： 1,200万円
従業員数： 55名
事業内容： 各種エレベーター、エスカレーター用操作盤、表示器の製造及び販売

<本件に関する問い合わせ先>

島田電機製作所 広報事務局

TEL:03-5411-0066 FAX:03-3401-7788 E-mail: pr@netamoto.co.jp

担当： 杉村（携帯：070-1389-0175）